

TOWISE Ver1.2.2 アップデート機能一覧

所属	機能	種別	アップデート内容
システム	DataCabinet	改良	電子納品運用ガイドライン(案)【測量編】 H18.9 へ対応しました。
現況DM編集	新規コマンド追加	改良	現況CADコマンドと同等のユーザインタフェースを持つ、現況DM作図&編集コマンドを追加しました。 < DM-作図コマンド > DM-建物(トレース),DM-建物(野帳入力),DM-被覆(射影あり),DM-被覆(射影なし), DM-法面(単独),DM-法面(複数),DM-構囲-塀柵垣,DM-崩土・壁岩,DM-側溝記入, DM-標高作図,DM-階段形状記入,DM-グレーチング,DM-柵記入, DM-矢印作画,DM-簡易横断図 < DM-等高線コマンド > DM-等高線,DM-谷尾根指示作図,DM-等高線挿入DM-等高線<->ポリライン,DM-等高線結合, DM-等高線の部分削除,DM-等高線ピュア,DM-標高記入 < DM属性変更コマンド > DM属性変更
現況CAD	形式設定	改良	各作図コマンドごとに作図レイヤ、色、線種、線幅をデフォルト設定できるように機能追加しました。
縦横断	路線管理	改良	パート一覧のリストに最終計算日、更新日時、作成日時の項目を追加しました。
縦横断	路線管理	改良	パート一覧にプロパティ機能を追加しました。
縦横断	縦横断手簿情報訂正	改良	縦横断の手簿を対象とした一括変更機能(縦横断手簿情報訂正)コマンドを追加しました。
縦横断	縦断LV手簿	改良	LV専用の縦断手簿入力プログラム(縦断LV手簿)を作成しました。
縦横断	縦断観測手簿	改良	縦断観測手簿プログラムに「復路作成」機能を追加しました。
縦横断	横断観測手簿	改良	帳票(横断観測手簿)のセルにTS機種/機番、LV機種/機番を追加しました。
縦横断	縦横断条件	改良	観測初期条件にTS機種/機番、LV機種/機番を追加し、各手簿の新規パート作成時に参照して初期値としてセットするようにしました。
縦横断	縦横断入力	修復	FALDY-Ef横断観測インデックス名0で取り込むと測点名が「0」になってしまうのを、登録先の路線パートに設定されている測点名をヘッダ情報として付加するようにしました。
縦横断	縦横断SIMA出力	修復	正しくないSIMAフォーマットで出力してしまうことがある件を修復しました。
縦横断	縦断観測手簿	修復	LV前視で杭下観測を行った直後に前視(ポール)のレコードが発生する観測を行うと、杭下観測を行った測定の標高が正しく算出できない件を修復しました。
縦横断	縦断観測手簿	修復	縦断観測手簿の測点名の自動発生で正しくない名称を発生してしまうことがある件を修復しました。
縦横断	横断精度管理表	修復	検測値に杭標高を入力し、レベルで、杭下または杭長観測した場合でも、精度管理表の測定値に地盤高が採用されてしまう件を修復し、杭標高を採用するようにしました。
縦横断	成果作成(縦断図/横断図)	修復	縦横断成果作成のレイアウト中のグリッド表示の単位を[m]から[mm]へ変更しました。
縦横断	成果作成(横断図)	修復	横断性が作成の図式設定の「レイアウト」で「下線」の長さを設定すると水平ではなく、縦に線を作図する件を修復しました。
測量基本	座標DBシート	修復	座標DBの付加定数の機能がCAMBASと異なっていたのをCAMBASと同じ機能に修正しました。
測量基本	APA入力	修復	APA入力で器械・後視と視準点それぞれに登録開始NOを設定できるようになっているが、設定した番号通りにならない件を修復しました。
測量基本	観測データ受信	修復	観測データ受信で器械番号が16文字ある場合に、受信して手簿を作成すると15文字しか受信できない件を修復しました。
測量基本	計算プログラム全般	修復	測量計算プログラム画面のツールバー(計算や計算書作成)で表示されるツールチップと実際の動作が異なっていた件を修復しました。
測量CAD	図柄変更	修復	図柄変更で図式を「幅杭線」に設定して、作図対象を「結線」にした場合、データを入力しても結線パートは受け付けず、一覧選択は画地の一覧しか表示されない件を修復しました。
CAD	製図基準チェック	修復	復旧した図面で製図基準チェックした時にパーツ内要素の訂正ができない件を修正しました。
CAD	製図基準チェック	修復	構成要素属性優先でないパーツの構成要素のレイヤのチェックができていない件を修正しました。

2007年1月

(株)ニコン・トリプル